

その他の一般質問

深見 迪議員

農地法等の「改正」案の影響は

**問** 農地法改正案は、農地は耕作者のもの」という耕作者主義を空洞化するものとなっていないか。

**答** 法改正の目的の、農地の有効な活用を目指すという点では評価をしている。

**問** 小作地の所有制限や標準小作料制度の廃止、賃貸借の期間制限を二十年以下から五十年以下にするのは、農地の賃貸を超えて事実上所有権を与えるに等しいのではないか。

**答** 小作地の所有制限と標準小作料制度の廃止については、九項目の附帯決議が付されている。地域における混乱が起きないよう制度設計を要望していく。貸借期間制限の延長については、酪農地帯ではそれ程の長期化が効果的かどうか判断は分かれるのではない

いか。

**問** もうけ本位の農外企業に農地をゆだねる企業参入についてはどうか。また、町長が許可する際の基準と観点はなにか。

**答** 農地の有効活用と、起業による雇用等により地域経済や社会への貢献があれば拒む考えはない。



後藤 勲議員

新型インフルエンザの対応について

**問** 世界的に増えつつある新型インフルエンザに対し本町でも発生した場合、各関係機関との対策がとれているのか伺う。

**答** 発熱症状が出た場合、保健所の発熱相

談センターの指示に基づき、新型インフルエンザ対応機関で受診する。対応指定医療機関は釧路市立総合病院だけである。

予算特別委員会

総括質疑

総務

予定価格の公表の効果はどうか

館田 賢治議員

**問** 指名競争入札および、一般競争入札があるが予定価格の公表をする効果はどの程度か、財団法人の情報センターが工事実績の情報を発注機関へ提供するコリンズの工事実績情報システムと、主任技術者を工事に配置する専任制について伺う。

**答** それぞれ百三十万円以上の入札にかかわって、八割ほど事前公表されている。不正行為が起きることを防ぐのに有効だと考えている。主任技術者の

専任制は二千五百万円以上の工事になるが、この金額以下では専任制がないので、現場に問題が起きない体制は可能だ。

民生

どさんこ・子育て特典制度の対応は

川村多美男議員

**問** 道が子育てしやすい環境づくりの一環として進められている「どさんこ・子育て特典制度」は釧路管内では釧路市が七月中旬導入、弟子屈町も実施に取り組んでいるが本町の対応はどうなっているか。

**答** 十九年十一月、釧路保健所管内の少子化対策協議会の中で道の方から中間報告があり制度の説明を受け市町村の考え等も述べてきた。本年度の保健、福祉、医療の担当課長会議の中で市町村として進めるよう説明を受けている。

**問** この制度は道の制度に賛同しなければ前に進めないことになってい

るが、商工会、観光施設、町内商店会の協力を得ながら子育ての一環として導入を図るべきと思うがどうか。

**答** この制度は、小学校六年生未満の子供がいる世帯に道が発行する認証カードを配布し協賛される商店、施設等の割引等々で特典を与え地域で子育てを支援していくことが目的であり、市町村単位で行うのが原則である。全道的な施設、遊園地、動物園等には道が募集を行っている。町は農協と連携し子育て支援策として応援チケット等も独自に進めている。本年度子育て支援の行動計画をつくる年であり保護者、関係業者等々の意見を聞きながらトータル的に標茶町として子育て支援をしていく対応を考えている。

